



数

年前からだんだんと観光客の数が増え、今ではすっかり紅葉の人気スポットとなった金藏院（仙波町）。今回はそんな金藏院のモミジについてお話を伺いました。

「参道を整備したのは50年ほど前。それまでは参道がなく、門があるだけのところでした。歩いて通れる参道があると良いなと始まった参道作り。参道を整備し、アジサイを植えてみたこともあったけど管理が難しく。見上げて落ちてききれいだからモミジもいかしらと、モミジを植えてみたが、植えては枯れ、植えては枯れ…。試行錯誤の末、やっと根付いたのが今のモミジたち。今ではお地藏さまたちも並び、この参道が撮るスポットとして多くの皆さんに楽しんでいただけているようで、とてもびっくりしています」と



◀紅葉をバックに佐野ブランドキャラクターさのまると住職の竹内さん

話す前任職の妻、垣内禮子さん。
現住職の竹内英洋さんは「この紅葉を喜んでいただけている声を聞けるのが嬉しいです。ここでは鐘を突くこともできませんし、鐘の音を聞きながら紅葉を見るのもいいですよ。今後も皆さんに喜んでいただけるよう、モミジのお世話をさせていただきます」と話す優しい笑顔が印象的でした。